

文芸書で担当者様

好評既刊のご案内

水窓出版

ミッドワイフの家 著者 三木卓

第六十八回芥川賞候補作。三木卓第一小説集復刊。

『ミッドワイフの家』は
多数の新聞・雑誌で紹介されています!!

◎当人同士は真剣だが、どこか空転し、切なく滑稽な姿が克明に描かれる。
書評家・古本ライター 岡崎武志さん
『サンデー毎日』2018年12月9日号「今週の新刊」より

◎男女の機微を丁寧に描写。
『かまくら春秋』2018年12月号「今月の書架」より

◎えたいもわからぬまま、その美しさで手にした思いがけぬ一冊。
装幀家 菊地信義さん
『毎日新聞』2018年12月23日「COVER DESIGN」より

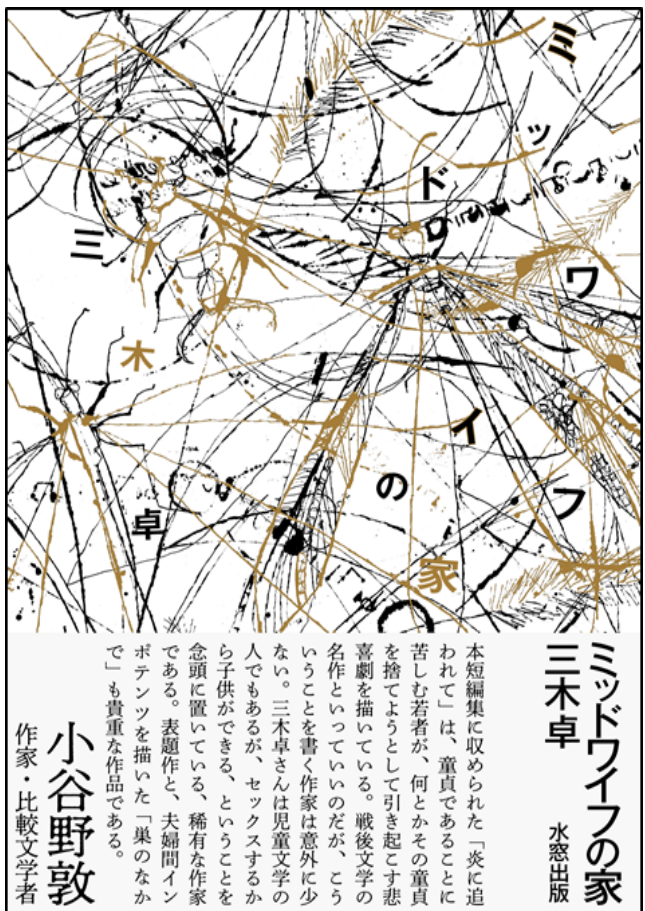
◎三木卓の文体の緊張感は、男女の性を繊細に浮かびあがらせる。
三省堂書店 大塚真祐子さん
『本の雑誌』2019年2月号「新刊めったくたガイド」より

◎舞台設定は古いが、時代や世代に関係なく共感できるはず。
『新潟Komachi』2019年2月25日号より

著者プロフィール

三木卓 (みき・たく)

詩人、小説家。1935年生まれ。早大露文科を卒業。詩人として詩集『東京午前三時』でH氏賞、『わがキディ・ランド』で高見順賞を受け、小説家としては「鶉(ひわ)」で芥川賞、『路地』で谷崎潤一郎賞、『K』で伊藤整文学賞を受賞する。児童文学作品や児童文学の翻訳も数多く、『ぼたぼた』で野間児童文芸賞、『イヌのヒロシ』で路傍の石文学賞を受賞するなど、詩、小説、児童文学の世界で受賞歴多数。2011年、旭日中綬章を受章。



作家・比較文学者
小谷野敦

三木卓 ミッドワイフの家 水窓出版
本短編集に取められた「炎に追われて」は、童貞であることに苦しみ若者が、何とかその童貞を捨てようとして引き起こす悲喜劇を描いている。戦後文学の名作と書ける作家は意外に少ない。三木卓さんは児童文学の人でもあるが、セックスするから子供ができる、ということ念頭に置いている、稀有な作家である。表題作と、夫婦間インポテンツを描いた「果のなかで」も貴重な作品である。

1800円+税 / 四六判上製 / 308ページ / ISBN978-4-909758-00-2

小社刊行物は直接取引でお届けいたします。物流と決済は、低正味・スピード納品で定評のあるトランスビューが代行するので、新規手続きは不要です。配本はございません。

1冊からお気軽にお申し付けください。(返品随時可 / 送料元払 / 取次ルートは完全買切)



水窓出版の商品は、トランスビューの取扱で納品いたします。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じです(随時返品可)。取次ルートの場合、買切・返品不可となります。トランスビューとのお取引がないお店からのご注文は、小社からご連絡いたします。

| | |
|-----|----------|
| 貴店名 | ミッドワイフの家 |
| ご担当 | 冊 |

水窓出版 (すいそうしゅっぱん) 〒350-1317 埼玉県狭山市水野420-2-101 TEL. 04-2937-4564 (高橋)

FAX.0120-999-968 1冊からお気軽にご注文ください!